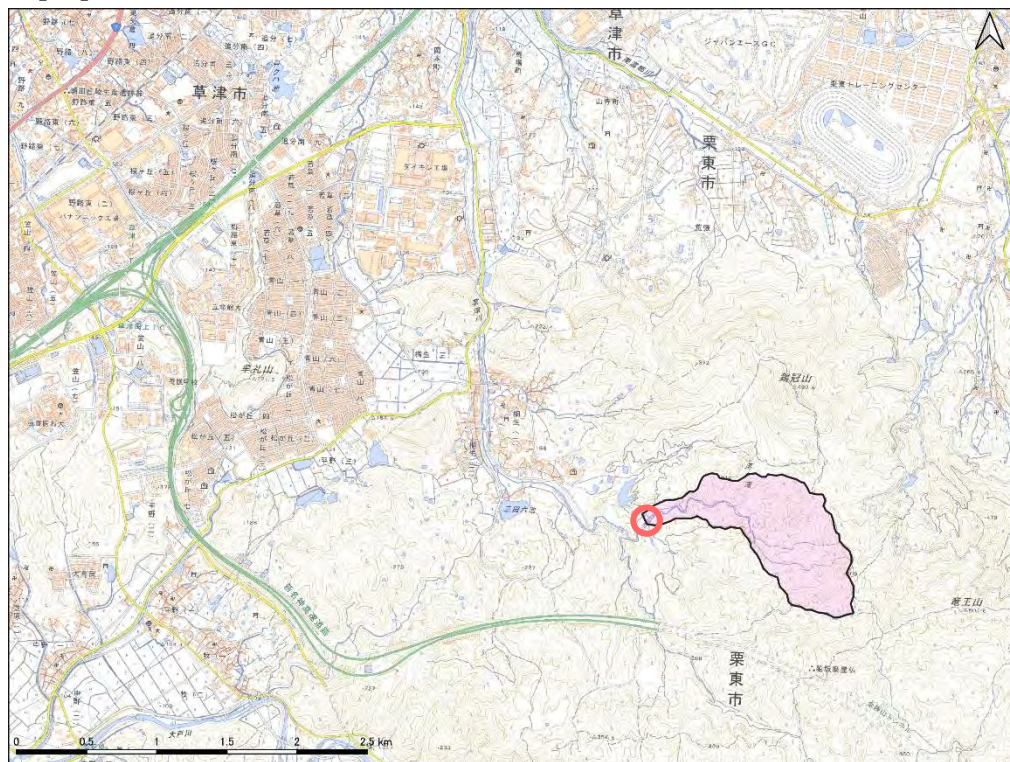


4.滋賀県-①.大津市桐生(一丈野国有林)

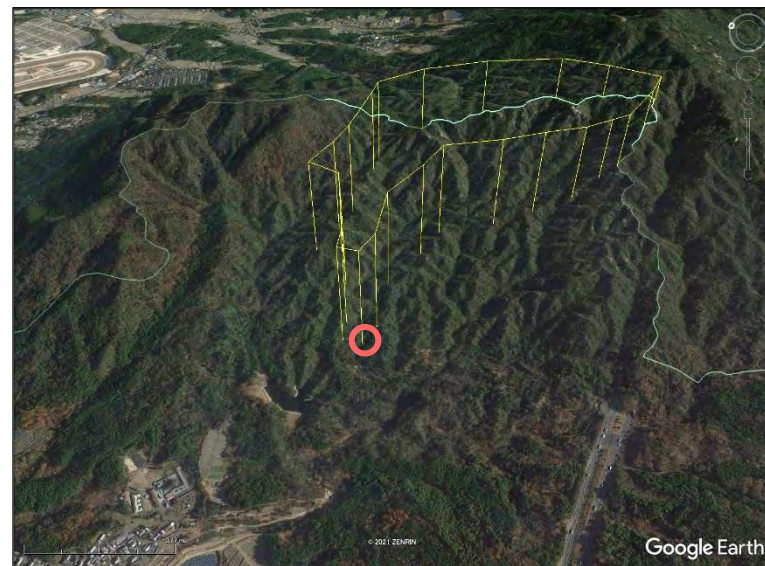
(1) 概要



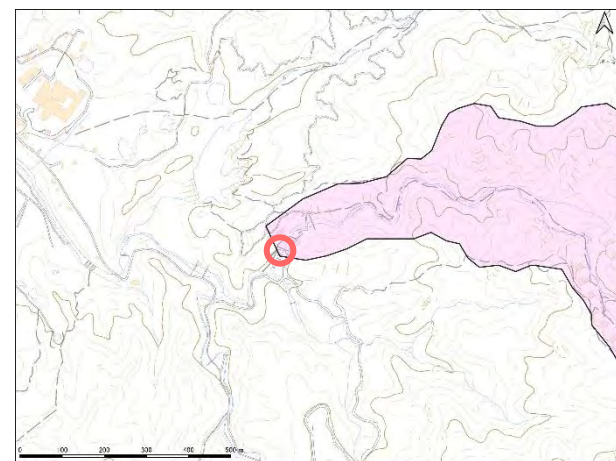
位置図

大津森林管理署一丈野国有林において、平成3年度生活環境保全林整備事業実施の際に、保健休養施設からの生活排水による水質の低下を改善するために施工された。集水面積は71.4ha。貯水池等保全タイプの濁水移動域における透過型施設として区分した。

本施設は鋼製枠と木炭を活用した透過型施設のプロトタイプである。



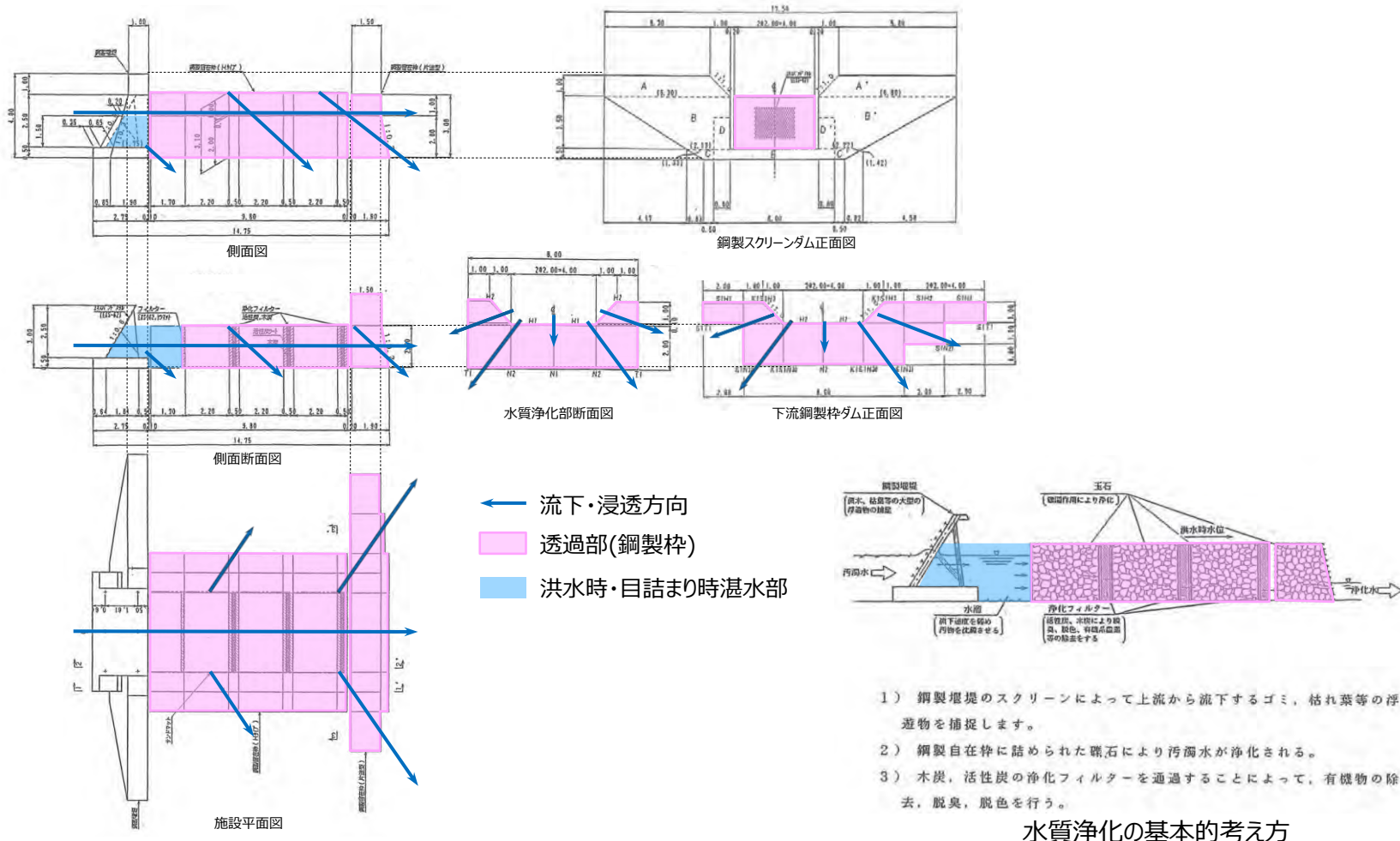
集水域の鳥瞰イメージ



平面図

4.滋賀県-①.大津市桐生(一丈野国有林)

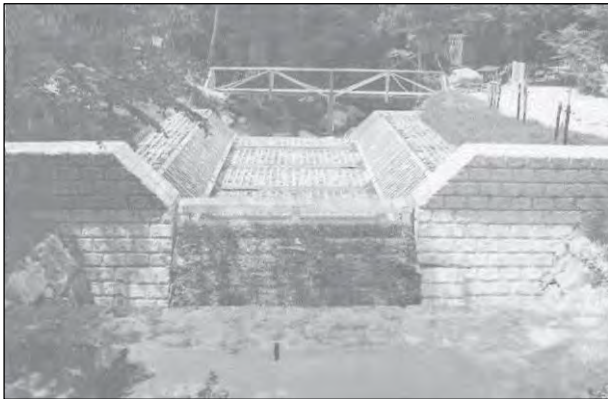
(1) 概要



本施設構造を参考に、平成4年度に京都市山科、平成7年度に舞鶴市三浜の施設が施工された。平成3年度国有林技術交流発表会によると、施設上下流で採水したサンプルの水質検査の結果、大腸菌の改善効果は見られたが、SSやBODは、施設上流のサンプルの汚濁後が極めて小さいため、改善効果を確認できなかったとしている。

4.滋賀県-①.大津市桐生(一丈野国有林)

(2) 当時の状況



上流から下流方向



左岸から右岸方向



木炭の詰め込み



適用した木炭や竹炭



施設視察状況



案内標識

平成3年に施工された施設。鋼製枠の透過性や木炭や活性炭の吸着力を期待した施設であるが、礫や木炭、活性炭と接触させるための湛水構造ではなかった。本施設を参考に湛水させるよう改善し京都市山科区や京都府舞鶴市で施工された。